

### 色とりどりの理想環境を追求した SOMENO《ジム・ウォール・システム》



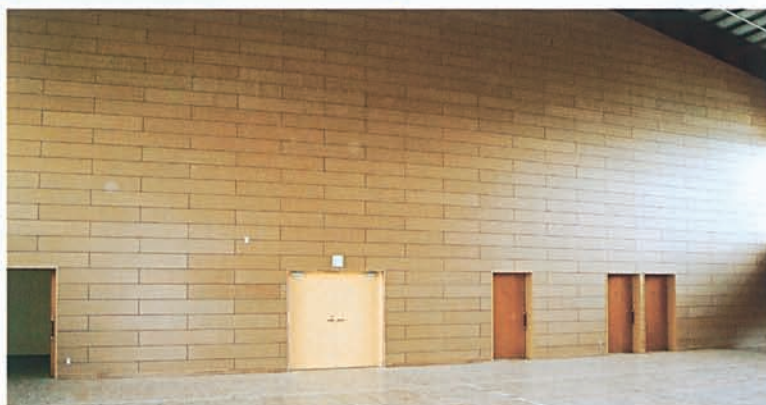
体育館などのスポーツ施設で運動中、誤って身体を壁や床に衝突させ、重度や中程度のケガをおう負傷者が年間10万人を超えるといわれていますが、この傷害事故の主要因として、建物の壁や床などの硬さが考えられています。

床の硬さの安全性能は、Gs値としてJIS A 6519で規格値が定められていますが壁については規格値がないため、SOMENO《ジム・ウォール・システム》は、現在その評価方法として、最も現状に近いものとされている、東京工業大学建築学科・三上研究室の評価方法において、衝突時の安全性から見た《壁の硬さ》測定装置により測定した結果、従来の工法に比べて非常に安全性が高く、優れたシステムと実証されています。

安全性を十二分に配慮したSOMENO《ジム・ウォール・システム》は、スポーツ以外の多目的イベントにもご利用いただけるよう、音へのこだわりとして音響・吸音効果を高めるとともに次世紀を見つめた業界屈指の画期的なシステムです。

#### ■ 安全性

優れた衝撃吸収性・緩衝性



SOMENO《ジムウォールシステム》は、要所に衝撃吸収用緩衝材を設けており、運動時に誤って「頭・肘・膝」等を壁に強打した場合でも、従来の木下地と比較すると身体に受ける衝撃を40～50%程度吸収することができ（衝撃吸収性能データ参照）、ハードなスポーツ時の安全性が十分に考慮された非常に優れたシステムとなっております。

#### ■ 吸音性

吸音効果が非常に大きい



体育館は室容量が大きいため、残響音等の障害が生じやすく、音響面での使用は困難でしたが、表面仕上材に高級木質吸音有孔パネルと高密度グラスウールを組合せており、適度な背後空気層(50～100mm)をとることにより、優れた吸音効果が生じます。